

# 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構による協力体制

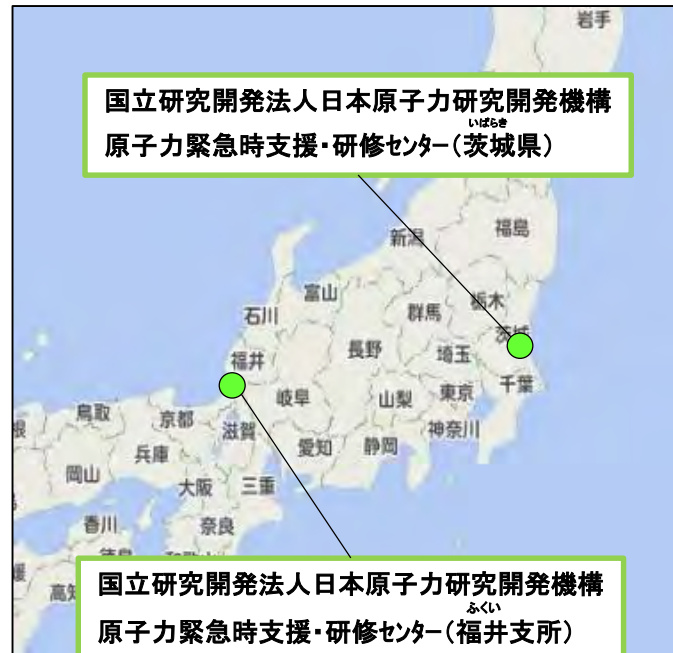
- ▶ 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構は緊急時において、原子力緊急時支援・研修センターいばらきけん（茨城県）が窓口となり、国及び関係自治体の要請に基づき、避難退域時検査場所における検査指導や緊急時モニタリング等の協力を実施するとともに、検査等に関する資機材、車両による支援も実施。
- ▶ オフサイトセンターや緊急時モニタリングセンター（EMC）等へ専門家を派遣するとともに航空機によるモニタリングを支援。



放射線防護資機材(80台)



移動式体表面測定車(2台)



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
原子力緊急時支援・研修センター（茨城県）

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
原子力緊急時支援・研修センター（福井支所）

(C)2018ZENRIN(2018-第175号)



モニタリング車(2台)



移動式全身測定車(2台)

2011.03 東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故時における国立研究開発法人日本原子力研究開発機構の活動



作業員の内部被ばく測定



緊急被ばく医療のための受入体制構築



緊急時モニタリング

# 10. 国の実動組織の支援体制